

第二回 脳・神経・内分泌系から運動の意義を考える会

脳も筋と同様、運動に対して反応・適応します。昨今の脳科学研究の急速な発展、続々見いだされる新規生理活性物質（ホルモンなど）は、様々な運動効果を仲介する脳・ホルモン機構や分子経路を考え、心身の統合を理解する上で新たな視点を提供してくれます。こうした新しいトピックスや研究上の様々な課題について情報交換し、身体運動科学の新たな視点に向けた議論を育む場を提供するフォーラムを以下の通り行います。

今回、日本神経科学会が9月18日まで開催されるため、フォーラムを前日（17日）に設定できませんでした。短時間ではありますが、相互に情報交換しながら、楽しい会にできればと考えています。奮ってご参加ください。

1. 日時： 2009年9月18日（金） 17:30～19:30
2. 場所： 朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）中会議室、302
3. 会費： 2,000円（学生は1,000円）
4. 話題提供者（各15分+議論15分）
 - ・骨格筋局所のアンドロゲン産生と運動 相澤勝治（東京大学）
 - ・不活動化と脳機能-神経行動学的アプローチ 西島 壮（首都大学東京）
 - ・ヒトの運動と感情処理に関わる脳活動：fMRIからの検討 泉水浩臣（明治安田厚生事業団）
 - ・トピックアワー：上記の演題に関連したトピック（ホルモンの代謝・作用、認知機能など）をお持ちの方は、スライド三枚でご発表ください。
5. 懇親会：海鮮家 葱ぼうず（TEL: 025-240-6363）20:00～22:00
新潟市中央区笹口1-10-1 新潟駅南口降りてすぐ、徒歩30秒。
懇親会のみにご参加いただける方も大歓迎です。
7. 世話人：北 一郎（首都大学東京）、丹 信介（山口大学）、三上俊夫（日本医科大学）、征矢英昭（筑波大学）
9. 参加申し込み：研究会ならびに懇親会に参加される方、トピックアワーは、ご面倒でも、8月末日までに以下までご一報いただければ幸いです。
10. 連絡先： 征矢英昭
筑波大学大学院人間総合科学研究科運動生化学研究室
TEL/FAX: 029-853-2620
E-mail: hsoya@taiiku.tsukuba.ac.jp